

# MBR方式における 散気管の選び方

# MBR方式で求められる散気管の条件

- MLSS濃度が、20,000mg/ℓ以上でも閉塞しないこと
- ON／OFF運転が可能で、その際も閉塞しないこと
- 酸素溶解効率が高いこと
- 底部汚泥を攪拌できること
- メンテナンスは、サイクルが長く、簡便であること
- n-Hexの分解性が高いこと

# 散気装置の比較表

	散気管 アクアブラスター	S社製同等品	直管方式	ディフューザー
閉塞性	◎	◎	◎	×
ON/OFF性	◎	◎	◎	×
酸素溶解効率 水深4m時	20%	10%	5%	15% (3年で半減)
底部攪拌性	◎	○	△	△
メンテナンス	◎	◎	○	×
N-Hex分解性	◎	△	×	○



---

<https://www.aience.co.jp/>

---